

令和3年6月25日

ウズベキスタン共和国柔道代表選手団
オリンピック事前合宿の受入れ実施内容について

ウズベキスタン共和国柔道代表選手団が7月12日（月）から19日（月）にかけて本市で実施されますオリンピック事前合宿の受入れにあたり、その実施内容、歓迎セレモニー、及び市民によるおもてなしの取組などにつきましてお知らせいたします。

併せまして、同国柔道代表選手団から本市へ向けたビデオメッセージをいただきましたのでお知らせいたします。

1 合宿受入れ実施について（概要）

東京 2020 オリンピックにウズベキスタン柔道代表選手が出場するにあたり、選手村に入村する前の約1週間にわたり、ホストタウンである本市において最終調整のため事前合宿が行われます。

本市では、2016年から積み上げてきた同国との交流の1つの集大成として、舞鶴市民のホスピタリティを最大限に発揮し、選手団が大会本番でベストパフォーマンスを発揮できるよう、選手団の調整及び感染症対策を始めとする安全を最優先に、万全の体制で選手団の受入れ・サポートを行うと共に、コロナ禍でも可能な形で選手団のおもてなしや歓迎を行うものです。

2 オリンピック事前合宿の実施内容について

(1) 日程

令和3年7月12日（月）～19日（月）

<主な日程>

月日	時間	内容
7月12日（月）	13:40	■成田空港着
	16:00	■成田空港発
	24:30	■舞鶴市着（宿泊ホテル）
7月13日（火）～18日（日）		■早朝、午前、午後の3回練習（文化公園体育館）
		■朝、昼、夕に食事
		■合間の時間はホテルで休憩
		■14日（水）AM10:00～「歓迎セレモニー」
7月19日（月）	8:30	■舞鶴発、選手村（東京都）へ移動
	15:30	■選手村へ到着

※練習パートナー等約10名は、18日（日）に舞鶴発、選手村へ入らずに帰国予定

柔道連盟会長1名、

(2) 選手団メンバー

29 ~~28~~名 (正選手¹⁰名、パートナー選手9名、コーチ・マネージャー・医者等⁹名)

※詳細は別紙「選手団名簿」参照

別紙も変更

(3) 練習会場

舞鶴文化公園体育館

- 1階アリーナに柔道畳を2面設置
- 選手のニーズに応じ、2階トレーニング室などアリーナ以外の場所も使用
- 選手団の練習及び新型コロナウイルス感染症対策のため、合宿期間中は同体育館を貸切

(4) 選手団の食事について

- 選手団の要望をヒアリングの上でメニューを調整し提供
- 食事の一部は、同国の料理人を招きウズベキスタン料理等を提供

(5) 新型コロナウイルス感染症対策について (主な内容)

- 3密の回避、マスク着用、消毒、換気の徹底等
- 空港から舞鶴市への移動と、舞鶴市から選手村への移動は貸切バスを使用
- 舞鶴市内の移動も同様に貸切バスを使用
- 選手団は宿泊ホテルと練習会場のみ利用
- 宿泊施設はフロア単位で貸切。一般客との動線分離、共用施設の使用禁止。
- 選手団(全員)は合宿期間中、毎日PCR検査(スクリーニング検査)を実施
また、入国前にも検査を実施(96時間以内に2回)
- 受入れ関係者(市、宿泊、交通、関係施設等の職員)
 - ・PCR検査を実施(接触の度合いにより毎日、4日に1回、7日に1回のいずれか)
 - ・新型コロナワクチン接種を実施
 - ・選手団と接触する関係者の限定、接触機会の最小化
 - ・受入れ2週間前からの体調管理徹底(体調不良者は不参加)
- 市民との交流イベントはなし。選手団の練習見学不可。

(6) 報道各社の取材について

新型コロナウイルス感染症対策のため、また選手団の大会に向けた調整のため、取材日、取材方法(申込制、動線、取材エリアなど)の設定をさせていただきます。
詳細につきましては後日改めてお知らせいたします。